

プレスリリース [2025年12月18日]

(計2枚)

「手仕事の技—小野路のメカイ作り再発見—展」を開催します

かつて農家では、メカイ（目籠）と呼ばれる篠竹で作られた小さなカゴが、農作業や炊事などの日常生活で広く利用されていました。町田には、八王子や多摩からメカイ作りの技術が伝わり、大正時代初期には小野路地域を中心に鶴川村で50軒あまりの農家が農閑期の副業としてメカイ作りに従事していました。

この展覧会では、メカイに関する資料を通じて、町田のメカイ作りの歴史と現状を紹介します。この機会に、町田で受け継がれてきた伝統技術をぜひ会場でご覧ください。

■会期：2026年1月19日（月）～1月30日（金）

※閉場日：1月24日（土）

■時間：1月19日（月）～1月29日（木）＝午前8時30分～午後5時

1月30日（金）＝午前8時30分～午後1時

■会場：町田市役所1階イベントスタジオ

■観覧料：無料

■関連イベント：担当学芸員による展示解説会

1月25日（日）・1月28日（水）、両日とも午後2時から20分程度

■協力：小野路のめかい 篠・竹細工伝統技能保存会

※詳細は、記者ボックスに投函した案内ハガキをご覧ください。

■本件に関するお問い合わせ先：

生涯学習部生涯学習総務課長 西久保 TEL 042-724-2181



メカイ（町田市教育委員会所蔵）



メカイ（町田市教育委員会所蔵）